



キサイチ醸造
KISAICHI VINEGAR



私市醸造株式会社

CHIBA EMPLOYERS' ASSOCIATION

2022.12 千葉経協

【No.491】



会報誌「千葉経協」は
ホームページ上からもご覧いただけます！
(左のQRコードをお読みとり下さい)

C O N T E N T S

第195回経協フォーラム 2

『米中露対立下での2022年日本外交』

キャノングローバル戦略研究所
研究主幹 宮家 邦彦 氏

会員の広場 6

『1922年（大正11年）創業

お酢の醸造会社 私市醸造株式会社』

誌上ゴルフレッスン 7

「月イチゴルファーの90切りへの近道」

書評「経営者に役立つこの一冊」..... 9

『名門再生 太平洋クラブ物語』

野地 秩嘉 著

人事労務Q & A 10

「ロウムカフェ」

「労務法制委員会Q & A」

セミナー・行事のご案内..... 12

委員会・支部だより..... 16

ふさの国Hot News 24

景気に関するアンケート集計結果の概況..... 26

『米中露対立下での 2022年日本外交』

キヤノングローバル戦略研究所

研究主幹 宮家 邦彦 氏



皆様はいろいろな経済誌をお読みになると思うが、これらに必ず出てくる言葉が「地政学リスク」だ。地政学リスクとは何か。例えば北朝鮮は地政学リスクではなく核拡散のリスクだ。中国は今の時点では投資リスクかもしれないが、いずれは安全保障上のリスクになる。経済誌の政治記事は“まゆつば”で読んでほしい。まして地政学リスクなんて言葉を使う政治記事を私は絶対に読まない。地政学リスクというのをエコノミストが多く使うようだが、それはわからないから使うのだ。

「では、おまえの言う地政学とは何だ」ということで持ってきたのはイラクの地図だ。地政学はある国の、もしくはある民族の歴史的な脅威がどこから来るか。どのようにそれに対応してきたかをその国の地理、山・川・海・島を念頭に置きながら軍事の歴史で考えるものだ。山・川・海・島は各国全部違うから、世界100ヶ国あったら100の地政学がある。さて、イラクのバグダッドから800km程南に行くとバスラという石油積み出し港がある。バスラの平均海拔は4m。バグダッドの平均海拔は32m。800km行って、28mしか上がらないということは、山がなくて真っ平らだということだ。日本のように海に囲まれていないので守りにくい。そして真っ平らな所に山があると、山から降りて攻めてくる相手があり、とてもじゃないが防げない。相手が強ければ必ず負ける。

そういうことを考えた上でイラクの歴史を考える。メソポタミアの頃の話だ。イラクの北はトルコであり、山から攻めてくる。オスマン朝はメソポタミアを数百年も支配した。次に東は運が悪いことに台地だ。ここにはペルシャがいる。ペルシャ人が降りてきたらひとたまりもない。ペルシャ帝国はメソポタミアを1100年程支配していたはずだ。更に南はベドウィンがいる。数で来られたら防ぎようがない。そして西はギリシャとロー

マだ。こんな所が安定するわけがない。これがイラクの地政学的な脆弱性だ。

続いて「力の真空」の話をする。力の真空はイラクでも起きた。私が外務省勤務時に「イラクへ行け」と言われたのが2004年。戦争は終わっているかと思ったら内戦が始まっていて何万人も米兵がいた。2008年にオバマ大統領候補が出てきて「イラクで戦っても益もない。撤退しよう」と言って当選した。その結果、イラクにいた米兵の戦闘部隊が、2011年のクリスマスまでに全部引き上げてしまった。何万人もいた米兵がゼロになるということは、イラクに巨大な力の真空ができたということだ。力の真空は必ず誰かが埋める。イラクのバグダッドから南は基本的にシーア派だ。ここを埋めたのはイランの革命防衛隊だ。北のスニの地域を埋めたのはISIL(アイシル「イラク・レバントのイスラム国」の略称、ISとも言う)だ。

次にウクライナの話をする。2月25日、戦争2日目の地図を見ると既にロシアはクリミアとドンバスの一部を取っていた。3月20日でキーウの周りは半分程包囲され、いつキーウが落ちてもおかしくないとされていた。ところが3月23日になると少し形勢逆転して、4月2日になると相当程度を奪還、4月5日にはロシア軍が撤退した。問題はその後だ。ここでロシア軍は15万とか20万とかの兵力を入れてこの時点で1万人程戦死したのではないかとされている。軍隊として成り立たないぐらい壊滅的な打撃だ。そしてロシアはキーウ周辺から撤退して部隊を東に集中させていく。4月23日から一週間経つと東部地域を取りに行き成功しつつあると考える。7月5日、一昨日の状況の地図を見ると一進一退の膠着状態であることが分かる。我々はこれから何を学べるか。4つの教訓があるので紹介する。

まず第1に、専門家の予測は当たらないという

こと。専門家は「ウクライナなんかに侵攻するはずがない」と言っていた。なぜロシアのプーチン大統領のことを正確に理解していたはずなのに間違いをしたのか。残念ながらプーチンも人間だったということだ。人間は誤る。判断ミスをする。それを理解しなかった。勉強すればするほど、そうになってしまうという教訓だと思う。

第2の教訓。軍事力がないと戦争に勝てないということ。ウクライナは軍事力がなかった。だから当初危なく苦しかった。

第3に、軍事力はもちろん大事だが同時に必要なのが情報戦ということだ。アメリカは惜しげもなく機密情報を公表した。特にロシア軍の動きだ。衛星で見えているから全部わかっているし、スパイを送り込んで、ヒューマン・インテリジェンスで情報を集めている。情報を出せば味方のスパイの命が危なくなるが、リスクを冒してでも情報を出したのは大義名分を取れるし、結果的にロシアを抑止することになるからだ。情報戦には勝たなければいけないのに日本にはまだ情報機関がない。

第4に、同盟がなければ勝てないということだ。ウクライナには同盟国がなかった。NATO(北大西洋条約機構)に入っていたらロシアは絶対に手を出さない。日本は同盟があればそれで大丈夫というものではない。自ら血を流さない国をどの同盟国が助けるのか。ゼレンスキーは逃げず、国内に残った。これが今回の戦争の最大の教訓だ。



ロシアの地政学的な脆弱性について話したい。基本的にイラクに似てロシアも平らであり、せいぜいなだらかな丘陵地帯がある程度だ。普通の民族は、東西南北に蛮族がいるが、モスクワは寒いから北に蛮族はいない。しかし三方から脅威が来る。西からはバイキングやナポレオン、ヒトラー。南から来るのはムスリム。そして、東から来るのがモンゴルであり中国だ。更に自然の要塞も無い。この状況でどう守るか。一番簡単な方法は緩衝地

帯を取っていけばいい。緩衝地帯を取っていくと、領土はだんだん拡大していく。

さて、ウクライナは18世紀までは独立国家だったがそれをロシアが取ってしまった。ロシアはウクライナの安全保障をしてきたと言うがそれはロシアの言い分でありこれは侵略だ。これがロシアの安全保障観であり、地政学的な脆弱性だと思う。

その結果何が起きたかを振り返る。ソ連が1990年～1991年あたりに崩壊した。そのときプーチンは、東ドイツにいた。あっという間に時代は変わり、NATOが拡大した。リトアニア、ラトビア、エストニアのバルト3国から、ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリア、みんなNATOになってしまった。これでウクライナがNATOになってしまったら、緩衝地帯がゼロになる。ロシアにとってはとんでもないことだ。それをプーチンは東ドイツで見えていたはずだ。この1990年代からの積年の恨みを晴らすときが来たと思ったのではないか。

そしてNATOが結束したかということ、実は3つに割れていると考えている。まず第1が、シーパワーの国であるイギリス、アメリカ。このシーパワーの発想は、大陸で変なやつがのさばらないようにするという、大陸でのチェック・アンド・バランスを考える。

しかし、欧州のもう1つの部分に、ランドパワーがある。ドイツ、フランス、そしてイタリアも半分ランドパワーだと考える。これらの国は基本的に大陸での覇権を目指してきた。ところが今はヨーロッパ大陸で一番強い覇権国はロシアだ。とにかくロシアを抑えなければいけないとなったならば、ロシアとある程度手を握ってもいいのではないかと考える。特に今のドイツがそうだ。ドイツ経済のエネルギーの多くはロシアのガスだ。ガスが止まるとドイツ経済に影響が出る可能性がある。だから「プーチンと何とか話をつけなければいかん」とフランスやドイツが考えるのも当然だ。

そして3つ目のグループが、この2つのパワーに挟まれた不幸な国家群だ。このように分かれているので、簡単にNATOが結束するとは限らない。戦争が長引けば長引くほど、複雑な様相を呈するようになる。さて、ロシアはなぜこの戦争を短期間で終えることができなかったか。誤算は4つあると考える。

第1は、ウクライナが想定より強かったこと。

第2に、プーチンがウクライナの歴史認識を間

違えたこと。

第3に、NATOが強かったこと。先ほど、NATOの中の温度差の話をしたが、この戦争が逆にNATOを結束させてしまった。これが最大の戦略的判断ミスだったと思う。

そして、第4の誤算は、ロシアが自国を情報戦に強いと思い込んでいたことだ。前回のアメリカ大統領選挙ではロシアが陰で介入したとされているが、攻める情報戦は強くても守る時は弱かった。

次に、この戦争がどうなるか話したい。もともとロシアはキーウを取りに行った。ゼレンスキー大統領はウクライナから逃げると思っていたので、傀儡政権を立てて全土を支配しようと思っていた。これが崩れて結局ウクライナ東部への兵力の集中が始まった。そして今は膠着状態だ。このままではプーチンは大変なことになるので、何とか戦力を東部に集中して「東部のドンバスは取った」ということを見せなければいけない。そして、ロシアは経済制裁では思ったように苦しくならなかった。経済制裁はすぐには効かないからだ。だからロシアは、中長期的には難しいがまだ短期的には戦える。「そろそろ停戦をやらないのか」と言われるが、敗北を意識した側が妥協しない限り停戦はできない。プーチン、ゼレンスキーどちらも、簡単に停戦なんかできないだろうから、この戦争は当分続くと考えている。

最後にアメリカについて。アメリカは戦争前に「アメリカは直接戦闘部隊を送らない」と言った。「あの発言でプーチンがその気になった」という人がいるが、アメリカがもし本気で戦闘部隊を入れたら核戦争になる可能性が十分あった。だから、バイデン大統領が「戦闘部隊を送らない」と言ったのは正しいと思っている。ただし問題は直接の軍事介入以外は全部やっていることだ。武器も与え、訓練も与え、情報を与えている。米軍が戦っているのとはほぼ同じだ。この結果、当然長期化する。ソ連にとってのアフガニスタンのように、ロシアにとって今のウクライナがそうなる。当然ながらロシアの内政に波及していく可能性がある。

今、ロシア軍は態勢の立て直しをやっていて、最終的にドンバスの解放に向けて動き始めるだろう。この夏から秋にかけて、本格的に血で血を洗う戦争が起こる可能性がある。戦争の帰趨というのは経済制裁では決まらないし、まして国際会議では決まらない。戦争の帰趨は、戦場で決まる。長期化していくことは間違いないだろう。

次は米中関係について。「歴史は繰り返さないが、韻を踏む」という英語の格言がある。例えば1930年代を考える。1930年代と今の2020年代は、どこか似ている。東アジアに強力な新興国が台頭してきて「現状は不正義だから、変えなくてははいけない」と考え、軍事的に挑戦を始める。1941年、日本は真珠湾攻撃を行った。今、中国はこれにかなり似ていて、アメリカは恐怖を感じているはずだ。そして、恐怖を感じる相手が出てきたら、潰しにかかる。日本は当時戦略的な判断ミスをして潰された。「歴史的な韻を踏む」かどうかは別にして、類似点を私は常に念頭に置いている。

政治家はよく間違えているが、それを私は、「勢い」「偶然」「判断ミス」と言っている。間違いが間違いを生み、新しい状態が生まれる。プーチンを見ていると「ついに始まったかな」と思わざるを得ない。私が間違っていればいいと思う。

中国の歴史の話をする。紀元前2世紀、前漢の時代。それから後漢の時代。南北朝あたりまでは、蛮族は北から来た。脅威は北から来たから、万里の長城が建てられた。唐の時代にまた大帝国ができたが、8世紀後半、750年から80年ぐらいになるとだんだん小さくなっていく。宋の時代に漢族は小さくなる。南宋の時代に金が出てくる。モンゴルにやられるが明でまた復活する。当然、ウイグルもチベットも復活をしていて、また小さくなり、今度は後金が出てくる。そしてロシアがウラジオストックを取りに南下して来て、日本が入って行って現代に至る。これから我々は何の教訓を得られるか。漢族のサイズは、大きくなったり小さくなったりする。周りが弱いときに大きくなり、周りが強いときに小さくなる。中国は常に大きくなっているわけではない。これが第1点。

では、第2の問題。今の中国の脅威は何か。今の陸上国境で中華人民共和国の南の蛮族はベトナムであり、ベトナムと中国の最後の戦争は1979年だ。あれ以来、中国は大規模戦争をしていないとなると、今の中華人民共和国は敵がいらない。陸上国境は安定している。では、なぜ軍勢力を拡大するのか。今の中国への脅威は海から来ると考えている。今の中国で最も豊かで脆弱な地域は、基本的に天津から香港までの太平洋岸にある。そこで、低賃金で世界の工場をやる。安く仕入れて高く売る。それに絶対に必要なものはシーレーンだ。それを日米安保が脅かしていると彼らは考える。

専門家の間で「第一列島線」「第二列島線」と

言われるラインがあり、第一列島線は沖縄から台湾の横を抜けて、フィリピンの横を抜けた南シナ海全部。小笠原からグアム島を抜けてパプアニューギニアまで行く第二列島線がある。中国は「この内側は中国の海になるから入ってこないように」と言っている。

では、なぜこのようなことになったのか。これも経済合理性と戦略合理性の違いだ。1989年に天安門事件があった。そのあと西側は、中国に経済制裁をした。その後、日本も含め早い時期に経済制裁を解除して中国に投資をし始めた。ビジネスとしてはこの経済合理性は当然だ。それはそれでいいがそれは戦略合理性ではない。我々は中国に投資をすると資本主義化し中国は豊かになり、豊かな社会はいずれ市民社会になり中国は民主化すると考えた。アメリカは最近までそれを信じていた。しかしこれは大失敗だった。

これから米中関係はどうなるのか。これは、単なる貿易戦争でも経済摩擦でもなく覇権争いだから10～20年続くと考えていい。そしてアメリカが最も得意なのは戦争だ。彼らはシミュレーションを年中やっている。今、アメリカの国防総省が「ウォーゲーム」という戦争シミュレーションをやり、何回やってもアメリカが負けるそうだ。これには理由がありアメリカの戦い方と、中国の戦い方が違うからだ。

アメリカは過去20～30年、基本的に中東の陸上で、格下の相手と戦ってきた。武器は強力なプラットフォーム型。例えば大空母や大空軍基地で戦ってきた。その結果、アメリカの武器は、高額で代替が効かず、有人、巨大で数が少ない。それでも相手が格下だから中東では勝てた。

この間、中国は全く違う戦い方を編み出した。一つ一つの武器システムが、安くて、無人で、小型で、精密誘導がきいて、使い捨てがきいて、そして極めて敏捷な無数の兵器群。例えば、「空母キラー」。精密誘導の効いた弾道ミサイルだ。これを1,000～2,000発持っている可能性があり、中国がその気になったら、アメリカの空母は全部沈む。

これが意味するのは、もう東アジアにおけるアメリカ軍の圧倒的な優位はないと思っていいということだ。中国はもう格下ではなく、アメリカがロシアや中国と対峙するならば当然ながら戦略目標に優先順位をつけなければいけない。

では、尖閣の優先順位は何番なのか。中国は譲

歩する気はなさそうだ。「バイデン政権も譲歩しないし尖閣に対し本気でいくか」となっている。

しかし同時に、中国の経済にも曲がり角が必ず来るはずだ。一人当たりのGDPが1万ドルを超える頃合いになると今までの低賃金だけではだめだ。構造改革をやり、規制緩和をやり、内需拡大をやり、イノベーションをやり、そして国有企業を改革する。これで台湾も韓国ももちろん日本も、一人当たりGDP1万ドルを超え、2万ドル、3万ドルになった。この状況に中国はこれから差しかかる。このような改革が今の中国にできるのか。イノベーションもある程度はできるかもしれないが、規制緩和とか構造改革はできないだろう。となればあと10年程で相当厳しくなるはずだ。

しかし、それでも中国の軍事力は伸びる。仮に今、中国の経済がおかしくなっても、10年前に軍事力に投資したものはパイプラインの中に入っていて、次々と出てくるのであと10年は戦う力が十分にある。となると、我々はあと10年、どうやって頑張るかという話になる。

結論を言う。中国は力の真空を突く。中国が待っているのは、台湾で何かが起こることではない。アメリカが台湾に対する関心を失うのを待っている。尖閣に対して日本が関心を失うのを待っている。それが力の真空だ。力の真空ができれば「いただいいていいですか」と言って持っていく。これが中国の南シナ海での戦い方だった。

これをさせないためには我々も戦い方改革をするしかない。実際に今の陸上自衛隊はもう変わりつつある。ロシアが北海道に戦車で来ることは、もう当分ない。どことは言わないが、日本の周辺の南の島にどこから来る。ということは、陸上自衛隊は陸軍ではなく海兵隊になる必要がある。そうしないと日本の南の島は守れない。こういう世の中になりつつある。



(文責 事務局)

人生に、隠し味。



キサイチ醸造
KISAICHI VINEGAR

〒273-0115千葉県鎌ヶ谷市東道野辺 6-7-45

私市醸造株式会社

TEL 047-443-2511

FAX 047-443-1162



HPはこちらから

1922年(大正11年)創業 お酢の醸造会社 私市醸造株式会社

ご存じですか？

お酢はまず原料をアルコール発酵させ、そこに酢酸菌を加えて酢酸発酵をさせます。2回の発酵工程を経てつくられる**発酵食品**です。



木桶造り

私市醸造には30石(5400L)の吉野杉の木桶が約30基あり、この木桶では長期熟成させた酒粕を使用したお酢を造っています。木桶は管理が難しい一方、修繕しながら丁寧に使えば100年以上使用でき、私市醸造ではこの木桶を大切に守りながらお酢造りを続けています。

伝統製法×現代製法

私市醸造では米酢や果実酢、熟成酒粕から造る江戸前寿司の赤酢など、伝統製法と近代製法を活かして様々なお酢を造り、お酢のみならず、マヨネーズやドレッシングなども含め多様な食文化に貢献しています。



創業100周年を記念してつくられた

私市酢 木桶の一滴

当社の特徴である「木桶仕込みの酢」を前面に押し出した醸造酢として開発しました。

長年寿司職人に愛されてきた業務用製品「デラックス」をご家庭でもお楽しみいただけるよう、木桶の風味と酒粕の芳醇な香りとコク、旨みはそのままに、甘みと柔らかな酸味を感じる味わいです。すし酢にご使用になるのはもちろん、普段の食酢としてお使いいただけます。ぜひご賞味ください。



私市醸造の本社工場2階又は
オンラインショップにて
弊社製品をご購入いただけます。

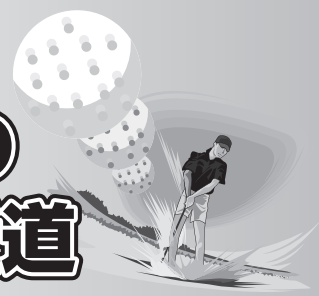




石渡俊彦プロ 月イチゴルファーの 90切りへの近道

第69回

Golf Studio
f
by Takumi



「低い気温のゴルフ」

みなさんこんにちは。石渡俊彦です。

この季節はコンペの機会も増えて、ラウンド数が普段よりも多くなっているのではないのでしょうか？

そして、気温の低い日も増えてきましたが、皆さんショットの調子はいかがですか？

毎年この時期になると、「最近、飛距離が出なくなった」「ボールの当たりが良くない」「ドライバーが最近スライスする」などの声をよく聞きます。

これは気温のせいかもしれません！

実は気温が10℃を下回ると、シャフトの“しなり”や、ボールの弾性に影響が出てきます。

スイングした時に「シャフトが硬く感じる」「ボールが重たい・硬く感じる」という感じをもっていたら、あなたの感覚は正しいです。

このような現象はボールの飛びに、どのような影響があるのでしょうか？

①弾道が低くなる

②ボールがつかまりにくくなる

(ドライバーなどはスライスする)

③飛距離が落ちる

などがあげられます。

また、気温の変化は体へも大きな影響を与えています。

それは“柔軟性の低下”です！「体がまわらない」「トップが浅くなる」など、スイングが気持ち良く出来なくなるゴルファーが急増します。

では、どんな対策をしてプレーすればよいのでしょうか？

可能であれば、シャフトを柔らかいものに変えるといいでしょう。出来るだけスイングのフィーリングを変えたくないからです。

しかし、「それは難しい」という方にオススメなのは、“グリップを1センチ短く持つ”ということです。



これなら今すぐにでも出来ます。

クラブを短く持つとシャフトの機能としては硬くなりますが、それを上回る“操作性”がアップするメリットがあります。

これは、ミート率の向上に繋がり、ミスショットの軽減と方向の向上に役立ちます。

プロゴルファーでも今平周吾プロや申ジエプロが精度の高いショットで活躍しています。

たかが1センチですが、結果の差は大きい！

さあ、あなたはどうしますか？

● すぐに使えるゴルフ上達のヒント満載！

石渡俊彦 youtube

検索



詳しい指導は「ゴルフスタジオ f 千葉みなと」までお問い合わせください。

千葉市中央区中央港1-16-3 TEL. 043-239-7782

12月 就職戦線レポート

～千葉大学学生がイベント

2023年元日から14日間、ウォーキングアプリを利用したイベントを開催 歩数を積み上げて、千葉や海外を歩き回る～

株式会社マイナビ 千葉支社
支社長 今泉庄治

PROFILE：2005年入社。東京都足立区出身。入社以来、本社にて様々な業務を経験し、2018年から京都支社長に就任し地域の採用支援を行う。その後、本社に戻り新規事業（M&A事業）の立ち上げに携わった後、千葉支社長に至る。



冬のひだまりがことのほか暖かく感じられる寒冷の候、皆様におかれましては、より一層ご健健のこととお喜び申し上げます。今回は千葉大学普通教育科目「コミュニティにおけるスポーツ・イベント運営の実践」という授業の一環として、オンラインでのスポーツ・イベントを企画されており、その実施概要についてご紹介させていただきます。今後就職活動を控える学生が、授業を通して地域と関わる一つの事例として、ご参考になれば幸いです。

【企画概要】

千葉大学の学生による、スマートフォンのウォーキングアプリを活用したイベントです。参加者の日常の歩数を積算して、「すごろく」のように千葉県や海外都市を旅する企画です。正月休みを利用して、海外旅行気分を味わえます。

【歩いて運動不足解消、累計歩数で千葉や海外を巡って運動意欲の向上へ】

参加者全員のアプリ上の歩数を合算し、その数値に応じて千葉県内の海外にまつわる施設や、ゆかりのある海外都市をめぐるしていきます【図1】。到達したら、SNS等で施設や都市の紹介をしていきます。オンライン上で千葉県を巡ることで「千葉を知ること」、また海外を巡ることで「海外旅行気分を味わうこと」ができます。新型コロナウイルスの影響で、海外旅行をためらっている方もいらっしゃるかもしれませんが、本イベントを通して、世界各国に遊びに行った気分を味わうことができます。他の参加者と協力しながら千葉県1周・世界1周を目指してみませんか。

イベントに参加していただくことで、参加者の運動不足解消や運動習慣のきっかけを得てもらうことを目的としています。開催期間中、参加者は一日の累計歩数を健康管理スマートフォンアプリ「NUCADOCO」（㈱ジィ・シィ企画様開発【図2】）で計測し、個人の歩数の記録更新を目指してもらいます。加えて、運営側が参加者全体の合計歩数を計算し、目標到達度をホームページやSNSにて日々共有することにより、一体感を感じてもらいたいと考えています。



【図1】 イベントイメージ



【図2】 「NUCADOCO」アプリ画面



メールアドレス ホームページ

【前年度は、ウォーキング・ジョギング時間が平均約7分伸びたという結果に】

期間終了後、全体結果を提示するとともに、個人の表彰を行う予定です。イベント終了後及びその2か月後に、事後アンケートを実施し、運動習慣の定着度合いを調査します。前年度のイベントでは、一回当たりの運動のために行うウォーキング・ジョギング時間が平均して約7分伸び、運動習慣定着の可能性に寄与することができました。

【千葉県内観光施設へのアプローチや広報を、メタバース空間の活用も検討】

千葉県民、及び千葉県にゆかりのある方々を始めとして、たくさんの方にご参加頂きたいと考えております。申込者数500名、参加者数300名を目標とし、今後、各千葉県内観光施設へのアプローチや広報活動等、イベント当日に向けて準備をして参ります。また、現在参加者同士のコミュニケーションの場の一環として、メタバース空間の活用を検討しております。

本イベントにご興味をお持ちになられた方や私どもと一緒にイベントを盛り上げたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひ以下の連絡先にご連絡くださると幸いです。

連絡先・お問い合わせ（事務局）：info.aaw2023@gmail.com

ホームページ：https://msp098.wixsite.com/my-site

※左下の二次元コードからもアクセス可能です。

（イベント概要）

イベント名：Always Aim World 2023 ～新年なので、千葉から飛び立つ～

開催期間：2023年1月1日～14日 参加者：どなたでも参加可能

参加方法：1. 12月9日（金）より、申込フォーム（ホームページ）から受付

2. スマホアプリ「NUCADOCO」をインストール

主催：千葉大学全学教育センター 主管：千葉大学授業「コミュニティにおけるスポーツ・イベント運営の実践」受講生 協力：㈱ジィ・シィ企画、㈱マイナビ千葉支社

協賛：㈱伊藤園、ほか募集中 後援：行政団体に申請準備中

書評「経営者に役立つこの一冊」第93回

『名門再生 太平洋クラブ物語』

野地 秩嘉 著

プレジデント社：2022年



ゴルフの世界でも、若き日本人選手の活躍が聞かれるようになった。とりわけ、ゴルフ4大メジャー大会にて、渋野日向子選手の2019全英オープン優勝、男子の松山英樹2021年マスターズ優勝、笹生優花選手の2021全米オープン優勝などは日本ゴルフ界の水準の高さを世界に知らしめた。また、ゴルフ競技はオリンピックの2016年リオ大会より、正式競技に復活し、世界的なスポーツとして普及している。

ゴルフはコロナ禍のもとで、「密にならない」スポーツとして改めて理解されるようになり、健康増進のためゴルフ人気が高まった。人気が高まったことで、ゴルフ場やゴルフの練習場とも、休日の予約を取るのとは難しくなっている。しかしながら、すべてのゴルフ場が活況を呈しているわけではない。ゴルフ場業界でも、人気の二極化は深刻になっている。

日本ゴルフ場経営者協会が毎年発表する国内のゴルフ場の数は、最新の2020年では2,216ヶ所ほどある。2002年の2,460ヶ所がピークであり、以降、緩やかに減少してきた。日本のゴルフ場は、1980年代のバブル景気によるゴルフブームや不動産投資ブームを受けて、大幅に増殖した。当時は、会員権を発行し、預託金を集めてからゴルフ場を造成する企業が数多く表れた。バブル景気の崩壊とともに、ゴルフ場会員権の価値も右肩下がりとなった。

1971年に設立された太平洋クラブは名門コースとして知られており、首都圏を中心に全国に18ヶ所コースを保有し、千葉県内では3ヶ所コースを整備している。その太平洋クラブは2012年に経営破綻し、名門の座から転落していった。経営破綻したのちに、会員有志による経営再建の会が結成され、その白羽の矢が立ったのが、遊技業界の最大手のマルハンであった。

本書は、マルハン創業者一族の韓俊（ハン シュン）氏による名門ゴルフ場、太平洋クラブの再建

劇の過程に基づく物語である。遊技業界の最大手に身を置いた経験があるからこそ、韓俊氏の経営手腕は折り紙付き。顧客を満足させるマルハン流のサービスの実践を太平洋クラブに移植することにはかならなかった。

経営者は資金を調達し、施設を用意することはできても、現場で顧客に接するのは従業員である。ゴルフ場であれば、コースを整備する管理部門やプレイヤーにコースの状況を正確にアドバイスするキャディなどが花形であろう。また競技終了後のクラブハウスでの食事の提供やバスルームの管理に至るまでが、顧客サービスである。細部にまで妥協することなく、サービスの水準を上げていくことで、顧客満足度が高まっていく。

また、新生太平洋クラブでは、良質な従業員を育成する仕組みと待遇改善を進める一方で、業界では異例であるが、キャディの転勤も断行しているという。海外の名門コースとの提携も進め、その視線の先には絶えず世界を意識している。

サービス業はいかに現場を知り尽くす従業員が自律して行動できるかにかかっている。こうした良質の従業員に育て上げる仕組みが会社組織には求められているといえよう。

ゴルフのことは何もわからないくせにと陰口を叩かれつつも、翌年には利益を出し、すべてのコースで黒字化を果たし、わずか数年で太平洋クラブは見事に再生したのである。パチンコホールという営業形態が完全に合法とは言い切れない側面があるから、上場申請を断念したマルハン。その悔しさや苦い経験を払拭すべく、サービス業の道を極め、施設型エンターテインメントのサービスを確立させ、異業種にも通用させた韓俊氏の経営手腕に敬意を表したくなる文献である。

評者
千葉大学大学院社会科学研究院 教授
小川 真実 氏(おがわ まさみ)



ロウムカフェ



社会保険労務士法人 ハーモニー／代表社員 徳永 康子 氏

Q いよいよ運送業の長時間労働にもメスが入り、なかなか厳しくなりそうですね。今後の方向性について何か分かりましたらお知らせください。

A 自動車運転者の労働時間等の規制については平成元年「改善基準告知」により拘束時間、休息期間等について上限基準が設けられて運用してきました。しかし、運送業は「脳・心臓疾患による労災支給決定件数」の多い業種となっているため、「過労死防止」の観点から労働条件の改善が求められています。

平成30年に成立した「働き方改革関連法」により、令和6年4月以降、時間外労働について、月45時間及び年360時間の限度時間並びに、臨時的特別な事情がある場合で年960時間の上限時間が適用されることとなり、厚労省は、令和4年9月8日の第10回労働政策審議会でトラックの「改善基準告示」見直しの方向性を提示しました。ポイントは次の通りです。

◆1年の拘束時間

- ・「3,516時間」を原則「3,300時間」へ

◆1ヶ月の拘束時間

- ・現行 原則「293時間」最大「320時間」を
原則「284時間」最大「310時間」へ

※労使協定により、年間6ヶ月までは1年の拘束時間が3,400時間を超えない範囲で1ヶ月310時間まで延長できる。この場合、1ヶ月の拘束時間が284時間を超える月が3ヶ月を超えて連続しないものとし、1ヶ月の時間外・休日労働時間数が100時間未満となるよう努めるものとする。

◆1日の拘束時間

- ・1日についての拘束時間は、13時間を超えないものとし、延長する場合でも最大拘束時間は「15時間」とする。
- ・ただし、自動車運転者の1週間における運行が全て長距離(450 km以上)であり、かつ、一つの運行における休息時間が住所地以外の場所における場合、1週間について2回限り最大16時間とすることができる。

- ・最大拘束時間まで延長する場合であっても、1日についての拘束時間が14時間を超える回数をできるだけ少なくするよう努めるものとする。

◆1日の休息期間

- ・休息期間（現行は継続「8時間」）は、継続11時間以上与えることを基本とし、継続9時間を下回らないものとする。
ただし、自動車運転者の1週間における運行がすべて長距離貨物運送であり、かつ、一つの運行における休息時間が住所地以外の場所における場合、1週間について2回に限り継続8時間以上とすることができる。この場合、一つの運行終了後、継続12時間以上の休息期間を与えるものとする。

◆運転時間について

- ・運転時間は、2日を平均して1日あたり9時間、2週間を平均し1週間当たり44時間を超えないものとする。

◆その他

- ・連続運転時間は4時間を超えないものとする。
- ・休日労働は2週間について1回を超えないものとし、当該休日労働によって拘束時間の限度を超えないものとする。
- ・2人乗務特例は、車両が一定の基準を満たす場合には、拘束時間をさらに延長できる。ただし、運行終了後11時間以上の休息を確保する。
- ・フェリーに乗船する場合、原則として休息時間とする。
- ・予期しない事象：事故、故障、災害等やむを得ない場合の例外的取扱いを規定する。

その他、詳しくは厚労省の資料をご覧頂き、運送業の方は今から法令順守できるよう準備していただきたいと思います。

また、取引業者に運送を依頼している場合は、待機時間等を少なくするなど運送業者に配慮した仕事の依頼をするなどご協力をお願いいたします。

【社会保険労務士法人 ハーモニー】

TEL 043-273-5980

労務法制委員会 Q & A

弁護士法人リバーシティ法律事務所

弁護士 越川 芙紗子 氏



従業員同士の人間関係が良好であれば、会社の生産性は高まります。しかし、人間関係がうまくいっていない場合、会社を巻き込んだ様々なトラブルを招くことがあります。今回は、従業員間のトラブルと会社の責任について解説いたします。

Q1 従業員間の人間関係のトラブル事案について、会社に責任はあるのでしょうか。

A1 いじめ、不倫、恋愛問題など、従業員間の人間関係に摩擦を生じさせる原因は様々です。会社が従業員の人間関係そのものに過度に介入することは問題ですが、何らかの原因で人間関係に摩擦が生じている場合、会社が対応をしなければいけない可能性も出てきます。特に、いじめ・パワハラなどが社会問題になっている現代においては、従業員の間で具体的トラブルが生じているにもかかわらず、会社が対策を行わなかったことで社会的非難を受ける場面も増えています。

会社は、従業員が健康・安全な環境で業務に従事できるよう配慮する義務(安全配慮義務)を負っているとともに、従業員が事業の執行について第三者に与えた損害を賠償する責任(使用者責任)を負っています。従業員間のトラブルに伴い損害が発生した場合に会社が負う責任としては、この安全配慮義務違反、使用者責任などが根拠として考えられます。

Q2 会社の責任を認めた裁判例はありますか。

A2 従業員間のトラブルが事件に発展し、会社が法的責任を問われた裁判例は少なくありません。以下に有名な裁判例を紹介します。

◎誠昇会北本共済病院事件(さいたま地判H16. 9. 24)

職場において先輩が後輩に対しいじめを繰り返し、後輩が自殺した事案において病院の責任が追及されました。先輩によるいじめ行為は以前から職場内で行われていたことや、亡くなった後輩に対するいじめは3年近くに及んでいること等から、

病院がいじめを認識することが可能であったと認め、それにもかかわらず、いじめを認識して防止する措置を取らなかったとして、病院は安全配慮義務違反の債務不履行責任を負うとされました。

◎日本ファンド事件(東京地判H22. 7. 27)

消費者金融業の会社において、上司が部下に対し、嫌がらせの目的をもって扇風機の風を当て続ける、始末書を書かせる、暴行・暴言などの行為に及んだことがパワーハラスメントにあたるとして、部下から損害賠償請求がされました。

裁判所は、上司の行為をパワーハラスメントと認定したうえで、これら上司の行為が会社の事業の執行に際して行われたものと認められるとし、会社は使用者責任を負うものと判断しました。

Q3 従業員間でトラブルが生じた場合、会社としてはどのような対応をしたらよいでしょうか。

A3 従業員同士のトラブルが発生した場合、会社としては、まず事情を正確に把握することが必要です。事情の把握には当事者への事情聴取が必要ですが、その際、公平性を確保することが重要になります。予断をもってどちらかを被害者・加害者と決めつけることは事実誤認につながりますし、新たなトラブルを生んでしまうことも多いので注意が必要です。

日常的な対策としては、ハラスメント防止に関する研修等の実施や、トラブル・ハラスメント対応のための相談窓口の設置、相談対応マニュアルの作成などがあります。

以上のとおり、職場内の人間関係に摩擦が生じ、ハラスメントや大きなトラブルに発展した場合、使用者は法的責任や経営責任を問われる可能性があります。また、従業員の精神疾患による休職など、職場全体への影響は計り知れません。従業員同士の人間関係を含めた職場環境の整備は、企業にとって決して軽視できないものであり、今後重要性が増していくものといえるでしょう。

令和5年賀詞交歓会中止のお知らせ

令和5年1月に予定しておりました経済3団体共催賀詞交歓会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、誠に残念ながら中止とさせていただきますことになりました。
何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。



一般社団法人千葉県経営者協会
一般社団法人千葉県経済協議会
千葉県臨海南部工業地帯工場連絡協議会

セミナー・行事のご案内

詳しくは同封のチラシをご覧くださいか、
右のQRコードのページをご覧ください



＜新型コロナウイルスの影響等により、変更・中止となる場合もあります＞
＜千葉県経営者会館には受講生用駐車場はございませんのでご注意ください＞

講演会

内 容	講 師	日 時 場 所
時事セミナー 「国際情勢を見る眼」	株毎日新聞社 客員編集委員・ジャーナリスト 西川 恵 氏	12月12日（月） 12：00～14：00 京成ホテルミラマーレ
研修会（印旛支部主催） 「～人間とは何か～ 三浦綾子氏の『塩狩峠』を巡って」	作家 神渡 良平 氏	1月18日（水） 研修会 15：00～16：30 懇親会 17：00～18：30 成田商工会議所
第198回経協フォーラム（千葉支部主催） 「鎌倉殿と千葉常胤」	千葉市立郷土博物館 総括主任研究員 外山 信司 氏	1月25日（水） 13：30～14：30 京成ホテルミラマーレ
新春講演会（市川・浦安支部主催） 「歴史からひも解く 市川・浦安エリアの地震リスク ～今後予測される大地震とその可能性～」	（元）東京大学地震研究所 地震学者 都司 嘉宣 氏	1月26日（木） 講演会 16：00～17：00 懇親会 17：00～18：30 山崎製パン企業年金基金会館

新春金融経済講演会 「2023年 わが国経済の展望」	日本銀行 調査統計局 参事役 森本 喜和 氏		1月27日（金） 12：00～13：30 ホテルグリーンタワー幕張
第199回経協フォーラム（君津支部主催） 「袖ヶ浦市の活性化と 市政への取り組みについて」	袖ヶ浦市長 粕谷 智浩 氏		2月17日（金） 15：00～16：30 木更津ワシントンホテル
第42回経協トップセミナー 「当面する国際情勢と日本の課題」（仮題）	元防衛大臣 拓殖大学 顧問 森本 敏 氏		3月10日（金） 15：00～16：30 ホテル ザ・マンハッタン

委員会・研究部会

内 容	講 師	日 時 場 所
第4回青年経営者クラブ【講演会】 「松下幸之助から若人へ ～時代を超えて大切なこと～」	PHP 研究所 PHP 理念経営研究センター 首席研究員 川上 恒雄 氏	 12月7日（水） 12：00～14：00 京成ホテルミラマール
第5回労務法制委員会【セミナー】 「問題社員への対応と法的留意点」	弁護士 佐藤 隆世 氏	 12月13日（火） 15：00～17：00 千葉県経営者会館
第5回人づくり委員会【講演会・教育庁報告】 「産学協働による 自律的なキャリア形成の推進」	日本経済団体連合会 SDGs本部 本部長 池田 三知子 氏	 1月24日（火） 教育庁報告 15：30～16：00 講演会 16：00～17：00 三井ガーデンホテル
第6回労務法制委員会【セミナー】 「退職・解雇・雇止め・内定取消時に おける実務上の注意点」	けやき総合法律事務所 弁護士 徳吉 完 氏 柿田 徳宏 氏 鳩貝 滋 氏	 2月7日（火） 15：00～17：00 千葉県経営者会館
第3回スポーツ応援部会【講演会】 「挫折からの挑戦」 ～夢を2度叶えた男の生き方～	車いすスケートボール 男子日本代表ヘッドコーチ ／元Jリーガー 京谷 和幸 氏	 2月27日（月） 12：00～14：00 京成ホテルミラマール

視察・交流

内 容	日 時	場 所
新春ゴルフ大会（北総、市川・浦安、船橋、八千代支部共催）	1月12日（木） 7：45集合	藤ヶ谷カントリー倶楽部
千葉ジェッツふなばし応援会！ 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ戦	1月11日（土） 15：10試合開始	船橋アリーナ

研修・セミナー

内 容	講 師	日 時 場 所
第7回人事労務講座 「高年齢者雇用を取り巻く最近の情勢と法律実務」	社会保険労務士法人ハーモニー 特定社会保険労務士 森本 哲郎 氏	12月6日（火） 15：00～17：00 千葉県経営者会館
第54回職場リーダー研修会	日本産業カウンセラー協会 認定講師 大木 実佐 氏	1月17日（火） 9：30～17：00 千葉県経営者会館
銚子支部セミナー 「受領請求書の電子化から始める経理業務改善」 ～電子帳簿保存法改正のポイントと電子化のステップ～	リコージャパン(株) I C T事業本部	2月3日（金） 14：00～16：00 銚子商工会議所
実務的ハラスメント防止研修 ～ハラスメント加害者・被害者をつくらないために～	(株)エム・アイ・エスインターナショナル 山本 恵子 氏	2月8日（水） 13：30～17：00 千葉県経営者会館
第8・9回人事労務講座 「基礎から理解する労働法」	弁護士法人戸田労務経営 西船橋法律事務所 代表弁護士 戸田 哲 氏	(前編)2月21日(火) (後編)3月2日(木) 14：00～17：00 千葉県経営者会館
第10回人事労務講座 「労働災害発生時に求められる企業の対応」	社会保険労務士法人曾我事務所 所長 特定社会保険労務士 曾我 浩 氏	3月23日（木） 15：00～17：00 千葉県経営者会館
新入社員入社前研修 ～入社前に身につけておきたい社会人マナー講座～	(株)エム・アイ・エスインターナショナル 山本 恵子 氏	3月24日（金） 9：30～16：30 千葉県経営者会館



出張研修

教育研修のプロが貴社の社内研修をお手伝いいたします。当協会の経験豊富な「階層別教育」「テーマ別研修」ノウハウを活かし、あらゆるニーズに合わせた社内研修プログラムをご提示します。これまでに経協で実施したテーマだけでなく、貴社のニーズにあわせ講師・テーマのピックアップも可能です。費用は、講師費用（謝礼・交通費）、資料代、会場費のみ。低廉な費用で、講師派遣による社内研修をお考えなら、まずはお気軽にご相談ください！

研修テーマ お勧めテーマ

「ビジネスで失敗しないためのマナー講座」「リスクマネジメントセミナー」
「メンタルマネジメントとEQリーダーシップ」「法律知識・コンプライアンス」
「決算書の読み方講座」「すぐ役立つクレーム対応講座」など

この他、「新入社員研修」「若手社員研修」から、幹部候補者向けの本格的な「管理職研修」「リーダーシップ研修」や、「改善セミナー」、「会社を良くする『5S』のやり方」などの研修プログラムを豊富にご用意しております。貴社のニーズに合わせ、ご提案させていただきます。

申込・手配 実施希望の2～3ヶ月前までにご相談ください。
(ご要望のテーマに合わせて、講師を紹介させていただきます)

場 所 貴社会議室、地域の商工会議所会議室等ご指定ください。
費 用 千葉県経営者会館も会員料金で利用可能です。

講師謝礼 階層別研修（1日から）：10万円～20万円程度（交通費別）
テーマ別研修（半日から）：7万円～15万円程度（交通費別）
研修内容・人数等により異なりますので、お打合せの上見積りいたします。

お申込・お問い合わせは、事務局まで

TEL 043-246-1158

FAX 043-246-0729

E-mail kaseh@chibakeikyo.jp

※お申込は、ホームページ(<http://www.chibakeikyo.jp/>)よりお願いいたします。

弁護士・社会保険労務士など専門家が応えます

経営・労務相談（初回無料）のご案内！

協会会員の弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の皆様にご協力いただき、アドバイスが受けられる各種経営労務相談（初回無料）窓口を設けております。いつでもお気軽にご相談下さい。

＜相談項目＞

たとえばこんな相談にお応えします

賃金関係

- ・退職者から残業代等の未払い賃金を請求された
- ・定年延長による再雇用の賃金の設定

労働組合

- ・従業員が合同労組に加盟し団体交渉の申入れがあった

制度改定

- ・人事制度、就業規則の整備・改定にあたっての留意点
- ・制度変更が不利益変更だと訴えがあった

人事労務

- ・メンタルヘルス不全によって問題を起こした社員への対応
- ・問題社員に対する懲戒、解雇について

その他

- ・事業承継、契約上のトラブル等、経営に関する課題全般のお悩み
- ・その他

ご相談はお電話、Eメールで受け付けておりますので、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ：事務局 小川

TEL 043-246-1158

Eメール：ogaway@chibakeikyo.jp

委員会・支部だより

●千葉経協労働法フォーラム

～働き方改革推進に係る連携協定業～

共催：(公財) 千葉県労働基準協会連合会
千葉県社会保険労務士会
(一社) 千葉県経営者協会
後援： 千葉県労働委員会
千葉県労働局

10月26日(水)、千葉県労働基準協会連合会、千葉県社会保険労務士会、千葉県経営者協会の働き方改革に係る連携協定事業として、千葉経協労働法フォーラムがTKPガーデンシティ千葉にて開催され、各団体から述べ199名が参加した。



【前回より規模を拡大した会場】

○第1テーマ

「多様な働き方を巡る近時の法改正と法的留意点」

講師：弁護士法人リーガルプラス市川法律事務所
小林 貴行 氏

講義ははじめに、男性が定年まで勤務する一方で女性は結婚を機に退職し、家事従事者として育児に専念するようなかつての男性正社員定年モデルが既に一般的とは言えない現代において、こうしたモデルを前提とした社会制度状況を是正するために、女性活躍推進法をはじめとした所要法令が制定、改正された経緯が説かれ、その後各個別の法制度の成り立ちや留意点について解説がされた。

(講義中に解説があった近時の法改正)

- ①女性活躍推進法 ②男女雇用機会均等法
- ③育児介護休業法 ④高年齢者雇用安定法

このうち育児介護休業法の項においては、制定主旨やこれまでの沿革が説明されたのち、本年10月に施行となる出生時育児休業(産後パパ育休)について、企業として講じるべき措置や制度の詳細について解説され、より男性が育児に参加しやすい職場環境づくりに向け取り組む必要性が述べられた。

講義は締め括りとして改めて男性正社員定年モデルは既に一般的では無い旨、様々な主体が労働に従事するため労働法制が刻々と変化している点及びこれらに確実に対応出来ていれば労務関係トラブルの回避に繋がる旨が説かれ、講義は終了した。

○第2テーマ

「企業が知っておくべき、

労務トラブル発生時の留意点」

講師：けやき総合法律事務所

徳吉 完 氏、柿田 徳宏 氏、
鳩貝 滋 氏

講義ははじめに、労務トラブル解決に向け労働者側が執りうる手続きとして①あっせん、②労働審判、③裁判、④ユニオンからの団体交渉申込の4パターンについて、制度の概要や対応時の留意点が解説された。このうちユニオン対応の部分では初回対応から実際の団体交渉の際に注意すべきポイントについて、対応場所、時間、人数など具体的留意点が説かれ、必ずしも顧問弁護士の立会が必要ないが、不誠実交渉とならないよう不安点が発生した際は早めに弁護士に相談すべき、との指摘があった。

次に「ハラスメント通報への対応」「従業員が刑事事件を起こした際の対応」として様々なケースを用い、発生時の調査対応や懲戒時の留意点、対応時の勤怠管理の取扱いなど、様々な面から講師の経験も交え注意点が述べられたほか、従業員

が逮捕されてから判決までの手続きや期間など、これまでの労務法制関係の講座では取り上げられなかった範囲まで詳細な解説があり、基礎的な知識を身につけておくことで誤った対応が避けられる旨の助言があった。

講義は締め括りに最近事件としてニュース等でも大きく取り上げられた「退職した従業員が競業している場合」として、あるケースを通し競業禁止違反、機密保持義務違反等、退職社員が競業を行っている場合へのアプローチ方法と留意点が解説された。特に顧客名簿の流用などに対し、機密保持違反としてのアプローチを行う場合は当該情報の秘密管理性、有用性、非公知性などが総合的に勘案され機密保持違反と認定される旨が事例を通し紹介されるとともに、日頃からの機密情報の取扱いに十分留意することの重要性が説かれ、講義は終了した。

○第3テーマ

「解雇・雇止めを巡る実務対応と法的留意点」

講師：弁護士法人リバーシティ法律事務所

川名 秀太 氏、和田 はる子 氏、
荒川 俊也 氏

講義ははじめに、雇用の終了の類型について①解雇、②退職、③雇止め、の3点について解説された後、これらを巡り係争となった際の企業側が負うリスクとして金銭的損失のほか、会社名が「〇〇事件」として公表されるなどの企業イメージの低下に繋がり、人材採用等へも影響しうる旨が説かれた。

その後、普通解雇・整理解雇や内定取り消し、雇止め、懲戒解雇等各個別の類型について、主に判例をもとに解雇が有効とされたケースや無効とされたケースについて、どのような点が考慮されたか、企業としてどのように対応すべきであったか等、実務に即した具体的な解説があった。この

うち有期雇用契約労働者の解雇・雇止め時における対応の項では大前提として契約期間中の解雇は無期雇用労働者の解雇の場合よりも困難である旨が説かれ、期間終了後雇止めを想定している場合であっても黙示の更新を回避すべく、企業側は契約更新しない旨の意思表示を行うこと、特に初回更新の判断は慎重に行い、かつ早めの判断を行うことが肝要である旨が解説された。

講義は締め括りに「実務上の心得」として以下9つの心得が解説され、締めくくられた。

(実務上の心得)

- ①解雇の合理性を検討する
- ②解雇も経営判断と考える
- ③なるべく敵対的にならない
- ④エピソードを都度証拠化する
- ⑤労働契約内容を明確化する
- ⑥評価制度の整備・適切な運用
- ⑦平時からの準備を行う
- ⑧真に改善を促すための指導を行う
- ⑨指導には複数で対応する



【働き方改革無料相談会の様子】

当日会場には千葉県社会保険労務士会による「働き方改革無料相談会」ブースが設けられ、出席者より労働時間管理を始めとした人事労務関係の相談が寄せられ、相談員が丁寧に対応していた。



●人づくり委員会

「伝える」から「伝わる」へ ～相手の心を動かすコミュニケーション術～

委員長 市川 由貴子 氏
(株)ハッピースマイル 代表取締役会長)

11月1日(水)、第4回人づくり委員会が標題をテーマとしてE-ComWorks(株)より、代表取締役の山本衣奈子氏を講師に招き開催された。顧客対応のみならず職場の活性化、部下や後輩の指導、プレゼンテーション等の場面で欠かせない「コミュニケーション力」の向上を目的として開催された本講座にはサービス業のみならず建設業を始め、様々な業種より15会員19名が参加し開講した。



【講師の山本衣奈子氏】

講義は冒頭に現代の世の中は技術革新等による新たなサービスの登場等を通し、これまでの常識が覆されるなど不確実性が高まっている「VUCA※」の時代にあるとされ、このような状況に確実に対応するためにも発信力と受信力両面を向上させる必要がある旨が説かれた。



次にコミュニケーションの基本として基本姿勢やコミュニケーション力が高い人が行っている3つのポイント「目をかけ・気をかけ・言葉をかける」といったキーワードが紹介された。

講義は最後に「伝える(＝一方通行)」と「伝わる(＝双方向)」と題し相手に自身の意図を確実に伝え、行動に繋げるための心構えや手法が紹介されたのち、聴き方のポイントとしてオープンクエスチョン(会話を広げる質問)、クローズドクエスチョン(会話をまとめる質問)の違いと効果的な使用場面などが解説され、講義は終了した。

山本講師は演劇界に身を置いた経験もあり、明るく分かり易い説明が行われると共に、随所に参加者間での意見交換や発表が行われるなど、参加型かつ大変盛り上がりを見せた講義となった。

※VUCA

Volatility=変動性

Uncertainty=不確実性

Complexity=複雑性

Ambiguity=曖昧性 の頭文字を組合せた言葉



●第197回経協フォーラム

「なつかしくて、あたらしい日本のくらしをつくる」 ～地域のみなさまと共に～

(香取・海匝・銚子支部共催)

10月21日(金)、㈱NIPPONIA SAWARA(ニッポニア サワラ) 経営企画部長の常世田晃氏をお招きし、香取、海匝、銚子支部(県東3支部)共催の第197回経協フォーラムが、14会員21名の参加により「佐原商家町ホテルNIPPONIA レストラン『ルアン』」において開催された。

はじめに県東3支部を代表し、山本香取支部長(ちば醤油㈱代表取締役会長)が挨拶を行い、続いて常世田晃氏の講演が行われた。



【山本香取支部長(左)、講師の常世田氏(右)】



常世田氏からは「地域金融機関は地方創生に取り組むことを使命の一つとしている。私も京葉銀行から出向しており、京葉銀行としても地方創生に取り組むことを積極的に行っている」と話された後、㈱NIPPONIA SAWARAの設立等について説明が行なわれた。

2014年9月に政府は人口減少に歯止めをかけ、首都圏への人口集中を是正し地域におけるワーク・ライフ・バランスを確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために「まち・ひと・しごと創生本部」を内閣に設置し「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。それを受けて2015年9月に香取市、佐原商工会議所、香取市商工会、佐原信用金庫、㈱京葉銀行、地域経済活性化支援機構(REVIC:Regional Economy Vitalization Corporation of Japan:「株式会社地域経済活性化支援機構法」に基づき設立された有用な経営資源を有しながら過大な債務を負っている中堅・中小企業等の事業再生を支援する官民

ファンド)の6団体で「千葉県香取市の観光活性化に関する包括連携協定」を締結した。そして、古いものに価値を見出し保存・活用されてきた佐原の町並みを活用し、観光に取り組む目的で2016年11月に㈱NIPPONIA SAWARAを設立した。基本コンセプトは「歴史的資源を活用した観光まちづくり」とし、「水郷の歴史的な町並み・香取神宮」をシンボルに未活用の古民家・蔵を再生して滞在型・体験型観光を推進するとした。中核事業は①不動産開発と施設保守、②香取市への集客、滞在時間の延長、宿泊につなげる関連事業の2つで、この会場のレストラン「ルアン」も元は地元酒蔵(馬場本店酒蔵)の所有する酒蔵で、リノベーションを行い、地元の食材を使う本格フランス料理のレストランとして営業を行っている。



【Before「遊休資産」】



【After「収益物件」】



【リノベーションした講演会会場のレストラン「ルアン」】



また、事業立ち上げ時、現場では収益事業の立ち上げの難しさといった「事業性の壁」、行政(現行法制度)とのギャップといった「制度の壁」、複数の利害関係者と一つのプロジェクトを進めるといった「組織の壁」の3つの課題が上がったが、地域の方々の協力により徐々に解消されていった。今後は佐原の町全体にホテルを点在させ、経済波及効果の高い滞在型観光拠点として整備していくことを目指しており、㈱NIPPONIA SAWARAをより地域に根ざした会社にし、将来的に金融機関主導の会社から地域の皆様が運営していく会社にしていきたいと結び講演を終了した。



【佐原「小野川沿い」】

● 君津支部主催

「ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京」視察会

支部長 平野 文彦 氏
(君津信用組合 理事長)

11月10日(木)、君津支部主催による「ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京」視察会が11会員12名の参加で開催された。

当日は10:00にJR千葉駅東口旧NTT前に集合、JR木更津駅東口を経由し昼食をとった後、ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京(PEC東京)に到着した。

PEC東京は市販されている全てのポルシェを有料でテストドライブできるコースを有する施設として、昨年10月に世界で9番目にオープンした。テストドライブできるコースは全長約2.1kmのメインコースに加え、アンダーステア(ドライバーがステアリングを切っても、車が曲がらず、外側に寄ってしまうこと)ドライビング等が体験できる「ドリフトサークル」、自然な丘の地形を活かした最大約40度もの急斜面がある「オフロードエリア」等があり、ポルシェの運転体験と運転技術の向上を図ることができるコースとなっている。また、PEC東京が開業するにあたり、千葉県及び木更津市とポルシェジャパン(株)で産業や観光振興、環境保全及び災害時の対応などの地域支援活動の分野で協力を行っていく協定書を締結しており、熊谷知事も訪れる方の周辺観光などへの波及効果に期待を表している。さらに、「PEC東京のドライビング体験」が今年5月から木更津市の「ふるさと納税」の返礼品として登場し話題となっている。



【ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京】

一行は早速インストラクター運転によるポルシェの最新EVスポーツカーであるタイカンターボに分乗し、テストコースを3周する体験を行った。コースはドイツの「ニュルブルクリンク」の「カ

ルーセル」、アメリカの「ラグナ・セカ」の「コークスクリー」などの有名なサーキットのコーナーを再現しており、山間部を活かしたアップダウンのあるコースとなっている。1週目はコースと車の説明を行いながらゆっくり走行した。2週目からは100km以上のスピードでコーナーを回る走行をしたが、タイカンターボは車重バランスを下に配置しているとのことで車は驚くほど安定しており、ポルシェの素晴らしい性能を体感することができた。



【市販されている全てのポルシェが並ぶ】

次にPEC東京の概要説明とシミュレーター体験を行った。運転シミュレーターはプロのドライバーも練習に使用する本格的なもので、ポルシェの実物に限りなく近いリアルな挙動となっていると説明が行なわれた。



【シミュレーター体験】

参加者からは同乗体験について「ジェットコースターに乗っているようだった」、「ポルシェの後席は意外に広く、シートも固めで快適だった」、「ポルシェに乗るのは初めてで貴重な体験ができた」と好評の声が寄せられた。

今後、PEC東京が千葉県観光の目玉の一つとして注目され、国内外の観光客が来葉されることを期待したい。

●第67回船橋支部優良従業員表彰式

船橋支部長 坂齊 和彦 氏
(京成建設㈱ 代表取締役社長)

11月11日（金）、船橋支部主催の第67回優良従業員表彰式が本年9月にオープンしたホテルフローラ船橋（旧：船橋グランドホテル）にて開催された。本事業は毎年勤労感謝の日に、支部内各事業者から優良従業員を表彰する支部独自の発案発起で誕生した歴史ある式典であり、船橋市より市原経済部長、船橋商工会議所より宮津事務局長、当協会より三枝会長を来賓としてお招きし、表彰受賞者、支部役員並びに事業者代表の計60名が出席した。

式典は冒頭、坂齊支部長よりお祝いの言葉と共に、「表彰制度を持つ支部は船橋支部のみであり、昭和31年から現在まで毎年職場で功績を残した社員を表彰してきた。今回受賞された皆様は是非とものちに続く者の指導にあたり、次世代の育成にも励んで頂きたい」と挨拶があった。

その後、15事業所32名の受賞者に対し坂齊支部長より記念楯と記念品が贈呈された。



【坂齊支部長による挨拶と記念楯・記念品贈呈】



続いて各御来賓からの祝辞が述べられ、三枝会長からは「資源が乏しいわが国では“人”が最も重要な経営資源であり、人への投資を充実させることがカーボンニュートラルやデジタル社会への移行に対応した貴重な人材育成に繋がる。本日受賞された皆様は是非とも各職場の中心となって頂き、現在の難局を打開することを願っている」旨の祝辞を頂いた。

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。



【三枝会長による祝辞】



●2022年度上期参与会、第41回経協トップセミナー

10月28日（金）、2022年度上期参与会が京成ホテルミラマーレにて、参与26名の参加を得て開催された。

冒頭、三枝会長より「新型コロナウイルス対策も療養期間の短縮や入国制限の緩和などが行われ、徐々に日常生活が取り戻されつつある。しかしながら、日本はエネルギーや原材料価格の高騰による物価上昇や過度な円安等の脅威にさらされている。我々は厳しい時代に直面しているが、官民一体で乗り越えられるよう行動していきたい」との言葉に続き、千葉県宛ての政策要望に触れ、「来年7月の政策要望書提出に向け、アンケートを行い会員の皆様にご意見を頂いている。引き続きウィズコロナのもと進める経済再生と活性化に向けた要望、感染症や自然災害への対応等の危機管理体制に関する要望を織り込みながら、魅力ある千葉県の持続可能な成長に向けた中小企業の支援などを求めている」と挨拶が行われた。



【挨拶する三枝会長】

続いて高橋専務理事より、「2022年度上期事業報告並びに下期事業計画」が報告された。上期事業では教育研修事業、会員交流事業等80事業を実施、会館事業収入は昨年度同時期の収入とほぼ同額だったこと、会員数では新会員が152社入会し1,552会員となったことが報告された。また、下期事業計画では新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分留意し、オンライン事業も実施しながら取り組んでいくと説明が行われた。



【2022年度上期参与会】

上期参与会終了後、（公財）日本パラスポーツ協会副会長、日本パラリンピック委員会副委員長の高橋秀文氏を講師に招き「パラリンピックのレガシー」～共生社会の実現へ～と題した第41回経協トップセミナーが42名の参加で開催された。



【（公財）日本パラスポーツ協会 副会長 高橋秀文氏】

高橋氏からは東京パラリンピックの映像を交え、活躍した選手の紹介をされた後、東京パラリンピック終了後の1年間で①パラスポーツの普及啓発活動の活発化、②パラスポーツに対する企業の協力・支援拡大、③学校でのパラスポーツの教育の進展があったと東京パラリンピックのレガシーについて説明された。そして、最後に「パラスポーツのファンを増やし、『心のバリアフリー』を育むことが共生社会の実現に向かっていく」とお話いただいた。

●産学交流会

10月20日（木）、千葉県経営者会館において「産学交流会」が、会員企業19社23名と会員大学6校6名の計29名の参加により開催された。

当日は神田外語大学キャリア教育部ゼネラルマネージャー杉本雅視氏（千葉県大学就職指導会会長、ちば産学官連携プラットフォーム就職支援連携事業部会部会長）に「千葉県の大卒雇用環境まとめ（2022年度版）」と題して講演をいただいた。



【講演準備中の杉本氏】

杉本氏からは「県内企業の成長」を考える上での「新卒マーケットの理解」、「県内の大学生の幸せな最初のキャリア」、「千葉県の企業・業種と就業者の推移」についてのお話をいただいた。



【熱心に聴講する参加者】

その後、参加全大学より就職状況、今後の企業側へのお願い事項について、企業側から主な採用手段及び採用状況や採用後の教育方針等の活発な意見があった。



【自社の採用活動を紹介】



【スペースを利用して名刺交換】

企業側からは「大学の状況や学生の動向が詳しく分かりとても参考になった」、「これからは、オンラインでの学生との接触が増加していくと思うが、大学の教職員との交流も大事であると痛感した」と感想が述べられた。大学側からは「産学が協力し、県内大学生の県内企業への就職率を高め、深刻化する若手人材不足の解消に協力して行きたい」、「企業側との交流を今まで以上に図って行きたい」という声が聞かれた。

交流会は本年度で9回目の開催となるが、企業、大学双方の参加者にとって、率直な意見交換や情報交換ができる貴重な場となっている。

会員にとって役に立つ「千葉県からの情報」を提供いただき掲載しています。詳しくは県庁HPをご参照ください。

ちば企業人スキルアップセミナー

ちばテク（千葉県立高等技術専門校）では、職業に必要な技能や知識を習得しようとする方を対象に、能力向上などを短期間で目指す「ちば企業人スキルアップセミナー」を開催しています。

経験豊富な講師の指導を3,000～6,000円（コースによっては別途テキスト代）の費用で受講できます。12月にお申込みいただけるセミナーは下記のとおりです。皆様のお申し込みをお待ちしております。

コース名	実施日	申込期間	実施校	定員
機械技術者のためのシーケンス制御基礎（リレー編）	1/12(木)・13(金)	11/11(金)～12/12(月)	船橋	10
SolidWorks の基礎（操作編）	1/16(月)・17(火)	11/16(水)～12/16(金)	船橋	5
機械技術者のためのシーケンス制御基礎（PLC 編）	1/26(木)・27(金)	11/25(金)～12/26(月)	船橋	10
竹垣の製作	1/26(木)・27(金)	11/25(金)～12/26(月)	我孫子	4
延段、縁石工事の基礎	2/2(木)・3(金)	12/2(金)～12/28(水)	我孫子	4

※申込み方法や費用等については、下記 URL をご参照ください。

【お問い合わせ先】

千葉県 商工労働部 産業人材課 職業能力開発班

電話：043-223-2754

URL：<https://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/kunren/skillup/>



2022 年度より、
電子申込みが
追加されました。

「千葉県地域しごとNAVI」求人掲載募集中です！

千葉県では、専用ホームページ「千葉県地域しごとNAVI」により、県内企業の情報発信を行っています。無料で求人情報を掲載いただけますので、人手不足にお悩みの企業様は、ぜひ「千葉県地域しごとNAVI」をご活用ください！！



「チーバくん」

- ◎ 掲載無料！
- ◎ 求人情報は、協力民間求人サイトと連携し、広く発信！
- ◎ 必要に応じ、専門スタッフによるアドバイスを実施！

千葉県地域しごとNAVI

千葉 地域しごと

検索

URL：<https://www.chiba-chiikishigoto.jp/>



★お問合せ・申込先★ 千葉県地域しごとNAVI 運営事務局

千葉市中央区新町3-13 日本生命千葉駅前ビル3階 千葉県ジョブサポートセンター内 受付時間：平日9:00～17:00

TEL：043-245-0171 ・ E-mail：chiba-oshigoto@pasona.co.jp



会員にとって役に立つ「千葉県からの情報」を提供いただき掲載しています。詳しくは県庁HPをご参照ください。

35歳からの正社員チャレンジスクエアのご案内

県では、県内企業への正社員就職を目指す、概ね35～50歳の方を対象とした専門相談窓口「35歳からの正社員チャレンジスクエア」を設置しています。

只今、「就職氷河期世代人材」の活用を希望する企業様を募集しています！

働き盛りで意欲のある「就職氷河期世代人材」が、貴社で戦力として活躍できるよう、全力でサポートさせていただきます。

☆企業様向けメニューは以下のとおりです。お気軽にご相談ください☆

求人登録無料！

意欲のある
人材のご紹介！

求職者との
交流イベント実施！
(交流会、職場見学等)

採用・定着の
ノウハウの提供！

◇◆◇ お問合せ先 ◇◆◇ 35歳からの正社員チャレンジスクエア
TEL：043-245-9431
URL：<https://chiba-challenge-square.com/>
E-mail：chiba-hyougaki@pasona.co.jp



35歳からの正社員チャレンジスクエアは、千葉県が委託(受託者：㈱パソナ)により運営する就職氷河期世代向け専門窓口です。

あなたの会社と社員を守る！

BCP策定等緊急対策事業のご案内

自然災害や新型コロナウイルス感染症の再拡大、今冬の電力需給のひっ迫など、中小企業が緊急事態に直面する恐れが高まっていることから、県では、「BCP策定等緊急対策事業」を通じて、中小企業の皆様の事業継続計画(BCP)の策定を支援いたします。



「BCP策定等緊急対策事業」の支援メニューは以下の3つ、お気軽に申し込みください！！

①啓発セミナー

そもそもBCP策定って何のメリットがあるの？

BCPの策定の重要性を理解いただくことを目的として、県内2カ所で開催します。

②策定講座

必要性は分かってるけど、取組のノウハウがない…

BCP策定に向けた初めの一歩として、講座と演習を用意。BCP未策定の企業を対象に、簡単に分かりやすいフォーマットを用いたBCP策定演習を行います。

③個別コンサル

以前策定したBCPの実効性を高めるために見直したい

講師が見直し要望を伺った上で訪問させていただき、BCP見直しを具体的に支援します。

各支援メニューの詳細と申し込みはこちらから

検索 千葉県 BCP策定等緊急対策事業



【景気に関するアンケートの集計結果概況】

(2022年9月調査)

新型コロナウイルス対策は、徐々に緩和され社会経済活動との両立に向けての動きが加速化する中で、エネルギーや原材料価格の高騰による物価上昇や過度な円安の進行などの影響により、企業の景況感は前回調査と比較し悪化の傾向が見られる結果となった。

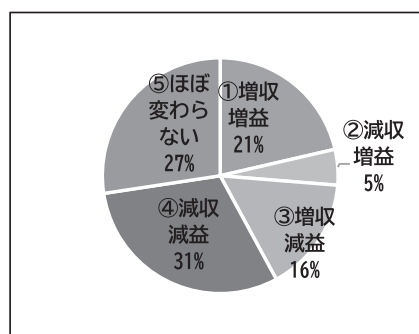
また、雇用情勢については「不足している」の割合が増加。前回調査に引き続き建設・不動産業やサービス業を中心に人手不足感は更に強まっており、人手不足解消に向けた施策として、今後「人材育成」や「中途採用の拡大」等が必要であるとした回答が目立った。

※会員企業・団体（1,396社）に対しアンケート調査を実施（2022年9月）し、266会員（19.1%）より回答を頂きました。ご協力、誠にありがとうございました。

1. 業績見込み（通期）～総体的に収益性は悪化傾向、増益企業の減少と減益企業の増加～

通期の業績見込みについては、「増収増益」が21.4%（前年度比△7.1%）に減少し、「増収減益」が15.8%（前年度比+9.2%）「減収減益」が30.5%（前年度比+7.5%）と減益を見込む企業が増加。総体的に収益性の悪化を見込む企業の増加が見られる。

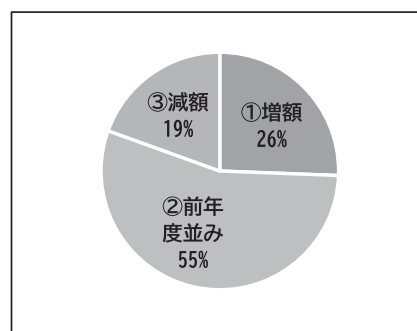
卸売業のように「減収減益」が64.7%を占める業種がある一方で、その他製造業（食品除く）のように「減収減益」30.8%を「増収増益」38.5%が上回る業種もあり、業績の見通しには差異が見られるものの、多くの業種において収益性の悪化を見込む傾向が顕著となっている。



2. 設備投資額 ～増額とする企業が増加、過半数の企業が前年並みの額～

設備投資については、「増額」が25.6%（前年度比5.0%）と増加しており「減額」が19.5%（前年度比△4.6%）に減少した。「前年並み」が54.9%（前年度比△0.4%）と過半数を占める。通期の業績見込みが総体的に悪化傾向にある一方で、コロナ禍で抑えていた設備投資を回復させる傾向にある。

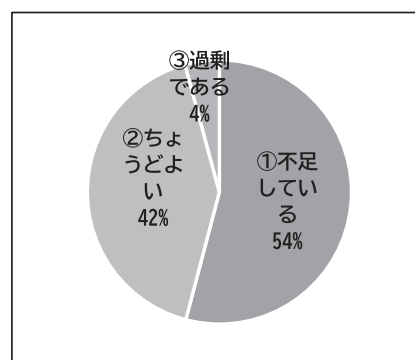
また、「増額」とした企業を業種別に見ると最も高いのが食品製造業で40.0%、次いでその他製造業38.5%となった。



3. 雇用の過不足感について ～全業種的に人手不足感が上昇～

雇用の過不足感では「不足している」が54.1%（前年度比+7.1%）と大きく増加したほか、「過剰である」が4.0%（前年度比△1.0%）と減少し、人手不足感が更に強まっている状況が顕著となった。

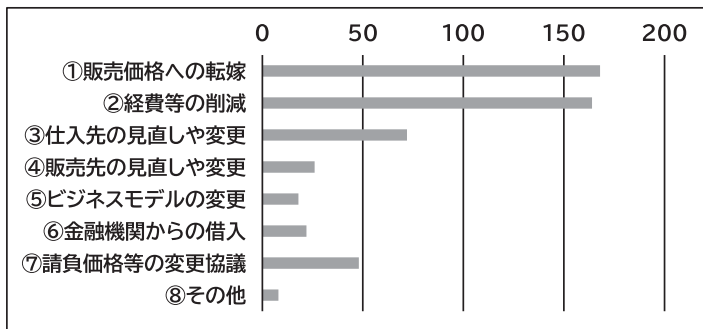
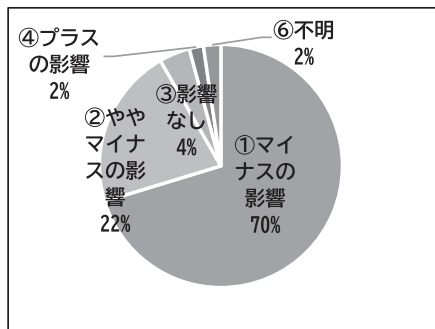
業種別に過不足感を見ると「不足している」の割合が最も高いのが建設・不動産業で60.3%、次いでサービス業で55.6%であり、この傾向は、前回調査（2022年3月）と変わらず、恒常的な人材不足は更に深刻となっている。雇用環境が厳しいなか、70.7%の企業が今後3年程度以内に必要と思われる施策は、「人材育成」と回答している。



4. 昨今のエネルギーや原材料価格の高騰について ～業種を問わずマイナスの影響ありが顕著～

エネルギーや原材料価格の高騰が企業業績に与える影響は、「マイナスの影響あり」と「ややマイナスの影響あり」の合計で91.7%を占める結果となった。一方、「プラスの影響あり」「ややプラスの影響あり」と回答した企業は、わずか1.9%であった。業種を問わず、マイナスの影響が顕著となっている。「影響がある」「やや影響がある」と回答した企業が取っている対策として、「販売価格への転嫁」168件「経費等の削減」164件「仕入先の見直しや変更」72件「請負価格等の変更協議」48件など延べ526件の回答が寄せられた。その他の回答として、「新規販売先の開拓」や「政府の財政出動の要望」などご意見を頂いた。

単位:件

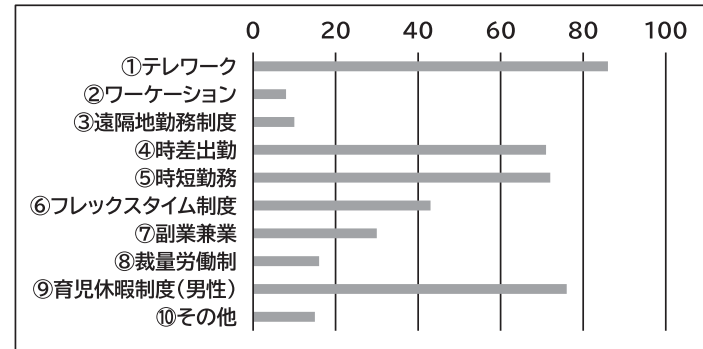
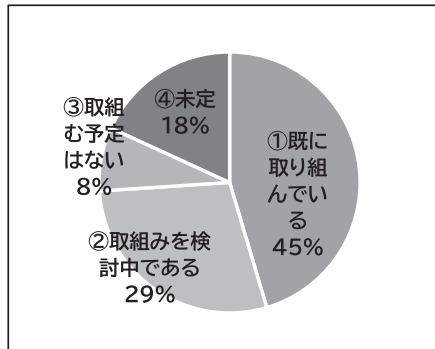


5. その他

(1) 新しい働き方、いわゆる「働き方改革」の取組みについて ～7割超が取組みに前向き～

新しい働き方、いわゆる「働き方改革」の取組について「既に取組んでいる」45.5%、「取組みを検討中」28.6%、両者合計で74.1%と取組みに対する意識の高さを感じられる。取組みの内容としては、「テレワーク」86件、「育児休暇制度（男性）」76件、「時短勤務」72件、「時差出勤」71件、「フレックスタイム制度」43件など延べ427件の回答があった。その他の回答として、「年次有給休暇の時間単位付与」「嘱託職の給与改善」「労働時間の上限規制」「残業削減」などご意見を頂いた。

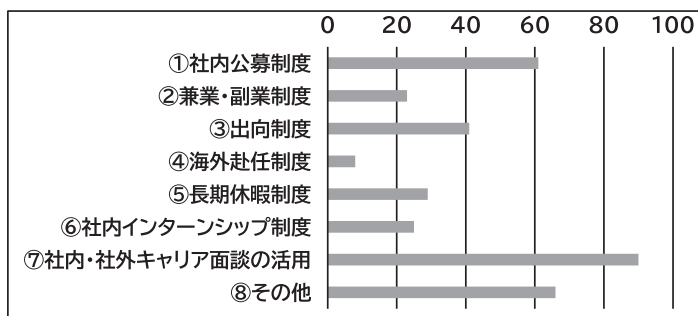
単位:件



(2) 今後重視していきたい社員の能力開発やキャリアパスを支援する制度について

今後重視していきたい社員の能力開発やキャリアパスを支援する制度として「社内・社外キャリア面談の活用」89件「社内公募制度」56件「出向制度」39件など延べ343件の回答があった。その他の回答として「資格取得によるインセンティブや制度の拡充」「目標達成手当やチャレンジ手当の新設」などご意見を頂いた。

単位:件



～おめでとうございます～

秋の叙勲、褒章

《 叙 勲 》

【 旭日小綬章 】

畔蒜 毅 氏((一社)千葉県建設業協会 元会長 / (株)畔蒜工務店 会長)



当協会海匝支部の(株)畔蒜工務店会長 畔蒜毅氏は、永年にわたり(一社)千葉県建設業協会会長を努められ、地域の建設業の発展に貢献された功績により旭日小綬章の栄誉に輝きました。

古賀 正一 氏((学)市川学園 理事長・学園長)



当協会市川・浦安支部の(学)市川学園理事長・学園長 古賀正一氏は、永年にわたり青少年教育に尽力された功績により旭日小綬章の栄誉に輝きました。

鈴木 克己 氏(木更津商工会議所 元会頭 / (株)すず陶 代表取締役)



当協会君津支部の木更津商工会議所元会頭(株)すず陶代表取締役) 鈴木克己氏は、永年にわたり木更津商工会議所会頭を努められ、木更津市の産業発展に貢献された功績により旭日小綬章の栄誉に輝きました。

【 旭日双光章 】

田中 保生 氏((一社)千葉県法人会連合会 副会長 /

(株)音映システム 代表取締役)



当協会船橋支部の(株)音映システム代表取締役 田中保生氏は、永年にわたり(一社)千葉県法人会連合会副会長を務められ、千葉県経済の発展に貢献された功績により旭日双光章の栄誉に輝きました。

【旭日単光章】

田島 秀二 氏(プレシジョン・システム・サイエンス㈱ 代表取締役)



当協会北総支部のプレシジョン・システム・サイエンス㈱代表取締役 田島秀二氏は、永年にわたり遺伝子検査及び先端技術の開発に貢献された功績により旭日単光章の栄誉に輝きました。

《 褒 章 》

【黄綬褒章】

宮澤 英男 氏(千葉信用金庫 理事長)



当協会千葉支部の千葉信用金庫理事長 宮澤英男氏は、永年にわたり地域金融の発展に貢献された功績により黄綬褒章の栄誉に輝きました。

古里 弘 氏

((公社)千葉県測量設計業協会 会長 / 空間情報サービス㈱ 代表取締役)



当協会千葉支部の空間情報サービス㈱代表取締役 古里弘氏は、永年にわたり(公社)千葉県測量設計業協会会長を務められ、千葉県の測量設計業の発展に貢献された功績により黄綬褒章の栄誉に輝きました。

【藍綬褒章】

栗生 雄四郎 氏(千葉商工会議所 副会頭 / 塚本総業㈱取締役副会長)



当協会千葉支部の千葉商工会議所副会頭(塚本総業㈱取締役副会長) 栗生雄四郎氏は、永年にわたり千葉商工会議所副会頭を務められ、千葉市の産業発展に貢献された功績により藍綬褒章の栄誉に輝きました。

会 員 異 動

(変更箇所のみ掲載しています)

(株)竹中工務店 東関東支店

代表者：東関東支店長 岩崎 和義

デンカ(株)千葉工場

代表者：常務執行役員工場長 徳本 和家

(株)オーシマ

代表者：代表取締役社長 大島 淳史

(株)藤ヶ谷カントリー倶楽部

代表者：代表取締役社長 熊谷 晋

アルファテック(株)

代表者：代表取締役社長 今倉 裕輔

太勢建設(株)

代表者：代表取締役 遠藤 智朗

(株)オランダ家

代表者：代表取締役社長 芝山 均

千葉第一監査法人

代表者：統括代表社員 田中 昌夫

所在地：千葉市中央区栄町42-11

日本企業会館ビル3階

TEL：043-225-0100

FAX：043-225-0104

(株)T・L・P

所在地：千葉市稲毛区園生町378-7

TEL：043-301-5691

FAX：043-301-5692

代表者、所在地、Eメール等に変更がある場合はご記入の上、事務局までFAXをお願いします。

一般社団法人千葉県経営者協会 行

(FAX：043-246-0729)

2022年 月 日

代表者等変更届

(変更年月日： 年 月 日)

該当箇所	新	旧
会 社 名		
代表者役職		
(ふりがな) 代 表 者 名	()	()
所 在 地	(〒)	(〒)
T E L		
F A X		
メ ー ル		
そ の 他		

※変更箇所のみのご記入で結構です。

会 社 名

記入担当者氏名

所属・役職

TEL

FAX

メール

トラック輸送の適切な運賃・料金 燃料サーチャージへの ご理解をお願いいたします

いくら荷物を運んでも赤字では、事業を継続できません。
トラック事業者が減少すると、輸送の円滑な状態は維持できません。
輸送が滞る日常を考えてみてください。
コンビニ・スーパーに食品が無い！
地方の農産品、水産品が都会に届かない！
日本経済が止まってしまうでしょう！

燃料価格の高騰に、76%が20人未満の小規模事業者の集まりであるトラック業界は、運賃・料金の値上げのための交渉さえできないこともあります！

24時間365日、国民生活を支えるため、日夜走り続けるトラックドライバーは、全産業平均より2割長い労働時間、1、2割少ない賃金のため、新しい担い手が集まりません。
トラックドライバーの労働環境改善が必要です！
各社知恵を絞り何とかやり繰りして必死に事業継続をしていますがもう限界です！

標準的な運賃 燃料サーチャージ計算例

国土交通省告示「標準的な運賃」関東運輸局 距離別運賃による大型車の計算例

前提条件

- ・ 走行距離：1,100km（東京～福岡間）〈標準的な運賃 316,590円〉
- ・ 燃 費：3.3km/ℓ
- ・ 燃料価格上昇額を仮に20円上昇とすると→算出上の燃料価格上昇額17.5円（※注）

計算式

走行距離(km) ÷ 燃費(km/ℓ) × 算出上の燃費価格上昇額(円/ℓ)

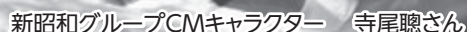
1,100(km) ÷ 3.3(km/ℓ) × 17.5(円/ℓ) = 5,834円

(標準的な運賃の約2%)

※注 標準的な運賃の通達では、基準価格 100 円～ 105 円は「算出上の燃料価格上昇額」が 2.5 円とされています。以降価格が5円上昇するごとに「算出上の燃料価格上昇額」も5円上昇するよう規定されています。そのため、20 円上昇の場合は、「算出上の燃料価格上昇額」は 17.5 円となります。



新しい未来を奏でてまいります。





＜法人・個人事業主の皆さまへ＞
資金管理の効率化・資金決済サービスのご提案は
ちばぎんにお任せください

こんなお悩みありませんか？

- ☐ 毎月、請求・入金確認が大変
- ☐ 訪問集金で、不在が多い
- ☐ 集金後の現金管理が心配
- ☐ 期日どおりに払ってもらえない
- ☐ ATMが混んでいて支払に時間がかかる
- ☐ 複数の営業所があり、資金管理が大変



豊富な決済サービスでお悩みを解決します！

経理業務の効率化

インターネットEBサービス

Web-E B

資金決済業務

代金回収業務

決済サービスや法人向け情報がたくさんあったホームページはこちら

ちばぎん 法人

検索

お電話でのお問い合わせもお受付しております。
ちばぎんビジネスセンター TEL.043-241-8981
受付時間：月～金 9:00～17:00(銀行休業日を除く)

豊かな生活環境を提供する



〒273-0003 船橋市宮本4-17-3 TEL.047-435-6321

<http://keisei-const.jp/>

「信頼とサービス」は私たち OCE の社是です。

千葉の自治体・企業の皆さまに御支援頂き61年。

OCEは情報システムのアウトソーシング、クラウドサービスを提供する信頼のデータセンターをコアにICTのトータルエンジニアリングサービスを提供します。



富士通パートナー・ISO9001 認証・ISMS 認証・プライバシーマーク認定取得
株式会社大崎コンピュータエンジニアリング

〒260-0025

千葉市中央区間屋町1-35(千葉ポートサイドタワー23階)

TEL:043-246-3685 FAX:043-246-3682

市川・市原・成田・柏・君津・銚子・茂原・東京・多摩・茨城・鹿島・大阪

関連企業:大崎電設株式会社・大崎システム株式会社・株式会社大崎

OCE ホームページ : <http://www.oce.co.jp/>

つなぐ快適、うごく未来。

どんな電機設備やシステムも、
人の手でつながなければ動きません。
だからこそ私たちは長年にわたって、その“つなぐ”技術を磨き、
公共インフラや工場、オフィスや住宅など、
あらゆる環境に快適さを生み出してきました。
提案から設計・施工、保守メンテナンスまで。
設置するだけにとどまらず、
ずっと快適さを保ち続けるという強い使命感を持ち
いかなる時もお客様に寄り添う気持ちを大切にしています。

私たちがつなぐことで、お客様の未来も“うごく”。

これからも、時代の変化にあわせ新たな技術を取り入れながら、
人々の暮らしや産業を支えつづけていきます。



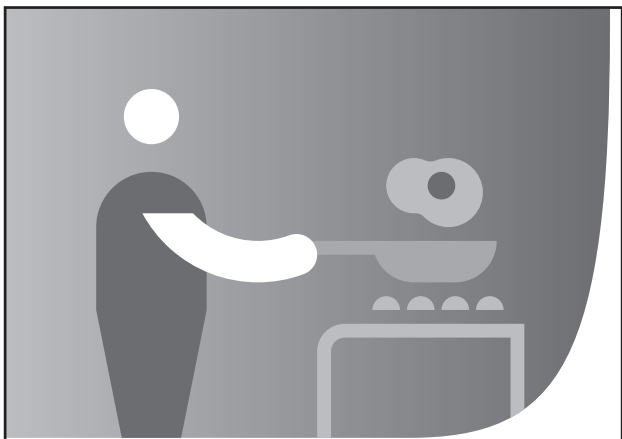
FUKUI

福井電機株式会社

千葉市中央区間屋町16-3



www.fukuidenki.co.jp



つぎの「うれしい!」へ。

KeiYO GAS

いつもの「うれしい!」はもちろん、
まだ見ぬ、新しい「うれしい!」のすぐそばへ。
ガスや電気などエネルギーを超えて、
新しいライフスタイルのご提案まで。
あなたのそばにいるから、見えてくる未来があります。
つぎの「うれしい!」は、京葉ガスから。

京葉ガス株式会社

ハイという素直な心
スミマセンという反省の心
オカゲサマという謙虚な心
ワタシがシマスという奉仕の心
アリガトウという感謝の心

私たちの行動指針

弊工務店は、
社員に高い誠意ある仕事に
務めてまいります。

ABIRU CONSTRUCTION INC.

あ び る

 株式会社 畔蒜工務店

代表取締役 畔蒜 義文

本 社 山武郡横芝光町木戸10110
TEL 0479-84-1221
<http://www.abiru-const.co.jp/>

千葉中央会計事務所

税務、会計、監査、公益法人会計、相続税相談



お客様から信頼される会計事務所を目指して

公認会計士・税理士 手 島 英 男
公認会計士・税理士 田 中 昌 夫
公認会計士・税理士 本 橋 雄 一
公 認 会 計 士 岸 健 介

<http://www.ccaf.jp> 千葉市中央区中央1-2-1
☎ 043-225-1211(代)

「伝えること」のお手伝い。

私たちの「伝える」をカタチにします。

企画・打ち合わせなど

デザイン・撮影
(静止画・動画)など

印刷・製本など

企画・デザインから印刷・製本、納品まで
ワンストップサービスで
お客様のご要望にお応えします。

三陽メディア株式会社

印刷、WEB制作、OA、出版、写真撮影・動画広告製作

会社案内ムービーは
こちら→
\自社で製作しました!!/\

〒260-0824 千葉市中央区浜野町1397
TEL: 043-209-3411 FAX: 043-209-3451



この時代を走るための
プライベート空間



KEISEI HIRED CAR
確かな品質で安心を。
京成のハイヤー

ハイヤー

接客と安全運転を徹底的に教育された乗務員が
グレードの高い専用車でご送迎いたします。



チャーター



定期送迎



スポット利用



専属利用

運行管理 (ドライバー派遣)

お客様所有のお車の運転・管理・事故対応など
一括したアウトソーシングサービスです。



経費削減



整備・点検・清掃



事故処理



短時間OK



受付時間9:00~17:00 (平日)

京成タクシー千葉 tel.043-305-0519
千葉県千葉市中央区末広4丁目27-1

京成タクシー成田 tel.0476-24-0118
千葉県成田市土屋1308

京成タクシー船橋 tel.047-431-7137
千葉県船橋市湊町2丁目7-7

京成タクシー松戸東 tel.047-387-7213
千葉県松戸市金ヶ作408-357

◀表紙写真のコメント▶

私市醸造株式会社

当社は、大正11年に東京阿佐ヶ谷で創業し、食酢醸造を主体とした調味料加工メーカーで、醸造酢をはじめ、寿司用加工酢、ドレッシング、マヨネーズ等を製造・販売しております。

昭和21年に千葉県鎌ヶ谷に移転してからは、長期熟成させた酒かすを使用し、代々受け継がれてきた木桶仕込みの技法で生み出す昔ながらの味わいを守りながらも、現代的な技法と融合させることで新しい味わいを作り出し、時代に合わせた製品も造りだしております。

食酢はどの家庭にもある調味料だからこそ、変わらない味と新しい味、ふたつの味わいを大切にしながら、これからもお店やご家庭で受け継がれていく味や食体験に寄り添えるようなオンリーワンを目指してまいります。

訂正とお詫び

11月号に掲載しました内容に誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

P22 北総支部主催「柏レイソル応援会」
支部長 太田 克己 氏

(正) 藤ヶ谷カントリークラブ 常務理事
(誤) 藤ヶ谷カントリークラブ 理事長

千葉経協会報 第491号 2022年12月1日発行

発行所 (一社)千葉県経営者協会
千葉市中央区千葉港4-3
TEL 043-246-1158

発行人 専務理事 高橋 秀穂

印刷所 三陽メディア(株) 千葉営業所
千葉市中央区浜野町1397
TEL 043-266-8437

伝統の醸しと近代醸造の酢作り

醸造酢・マヨネーズ・ドレッシング・etc

伝統的な大桶醸造の酢と近代的な大型タンクで醸造した酢のそれぞれ
の特徴を生かした製品は、現代の人たちの食生活を豊にしています。



大桶仕込み

日本の伝統的な大桶仕込みの酢作りには
およそ2ヶ月以上かけ、醸造酢の原液を
生産します。



タンク仕込み

大型のタンクで醸造酢を生産します。
短期間で高酸度の酢を大量に生産
し、特にマヨネーズ、漬け物等加工
食品に最適です。

永年培った酢作りの技術は製品開発や厳しい品質管理の中に生きてます。



キサイチ ISO 22000 取得
私市醸造株式会社

千葉県鎌ヶ谷市東道野辺6-7-45

TEL 047-443-2511
FAX 047-443-1162